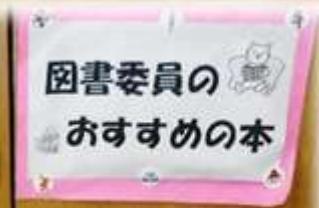




宝塚市 子どもの 読書活動 推進計画 (第2期) 概要版



みんなで 支える 子どもの読書

基本方針

- I 子どもが読書に親しむための環境の整備に取り組みます。
- II 子どもの自主的な読書活動を支援します。
- III 子どもの読書活動に関する啓発を積極的に行います。
- IV 市立図書館を中心にした関係機関の連携・協力を図ります。

計画の目的

子どもが自由に読書に親しめるよう、読書の楽しさを伝え、読書に関わる環境を整え、子どもの自主的な読書活動を支えることを目的としてこの計画を定めます。

家庭における読書活動の推進

子どもが読書習慣を身に付け、読書を一生の楽しみとするには、家庭での読書環境が重要です。家庭での読み聞かせや、親子で本についての感想を語り合うこと、身近な大人が読書を楽しむことなど、子どもが読書に興味を持つように工夫することが大切です。

家庭での読書活動を推進するための啓発に努めます

- ・積極的なPR活動や関係機関の連携による情報提供
- ・大人の読書活動を啓発する読書講演会などの事業



乳幼児期における読書活動の推進

乳幼児期は、子どもが生涯にわたる人間形成の基礎を培う重要な時期であり、この時期に絵本に親しむことは、豊かな心や生きる力を育むために大変重要なことです。健康センターでは、乳幼児健診を通して、本との出会いの大切さ、絵本を読む楽しさなどを伝えます。また、保育所・幼稚園では、子どもが絵本や物語などに親しむための環境を整え、絵本の面白さや楽しさを味わいながら「見る力」「聞く力」「話す力」を身に付け、就学後の読書習慣へとつながるような取り組みを積極的に進めていきます。

○健康センター

- ・絵本の読み聞かせ等の啓発、ブックスタート事業の継続実施
- ・絵本コーナーの充実

○保育所

- ・絵本コーナー・貸し出し文庫の充実
- ・絵本の読み聞かせの充実
- ・保護者や地域の子育て家庭への働きかけ
- ・関係機関との連携・協力

○幼稚園

- ・絵本に親しむ環境の充実
- ・保護者・地域への啓発
- ・関係機関との情報交換・連携・協力

学齢期における読書活動の推進

小学生になると、子どもたちの興味や関心は飛躍的に拡大し、様々な分野の本を楽しめるようになります。特に物語については、学年が上がるにつれ、より複雑で深みのある内容のものが理解できるようになります。この読書へのアプローチにもっとも適した年代の子どもたちに対して、自由に本を選び存分に楽しむことのできる環境を整え、本の世界への扉を大きく開いて待ち受けることが、読書を楽しむ習慣を付け、今後の人生を豊かにすることにつながります。

○小・中学校

- ・学校図書館の利用促進
学校図書館の環境整備、学校教員と学校図書館司書・図書ボランティアとの連携など
- ・学校図書館ネットワークシステムの効率的な運用
- ・関係機関との情報交換・連携・協力
市立図書館、図書ボランティアとの連携

○地域児童育成会

- ・絵本の読み聞かせ活動の推進
- ・市立図書館との連携



宝塚中学校
家読おすすり本

身近な本棚～いつも本がそばにある 身近な施設での読書活動を進めます

地域の公共施設における読書活動の推進

子ども家庭支援センターや児童館などの地域の公共施設では、ボランティアや市立図書館、保育所・幼稚園などと連携して絵本の読み聞かせや紹介などを行い、子どもの読書環境の整備を進めます。



きらきらひろば

○子ども家庭支援センター

- ・「きらきらひろば」での絵本の充実
- ・保育士による絵本の紹介や読み聞かせのアドバイス
- ・子ども家庭支援センター発行の情報紙での絵本紹介
- ・ボランティアとの連携・協力

○児童館

- ・児童館での絵本の充実
- ・市立図書館との連携
団体貸出の活用、ボランティアの派遣
- ・近隣の保育所・幼稚園との連携

心に残る本を探して 市立図書館を中心に市民の読書活動を支えます

市立図書館における読書活動の推進

市立図書館は、市民の読書活動、子どもの読書活動を支える中心的な存在です。そこで、2図書館2分室1移動図書館では市内全域をカバーできないという状況を補うために、既存公共施設の活用等により、サービスポイントを増やし、学校・幼稚園・保育所・児童館など関係機関との連携・協力を進めます。その他、図書館資料の充実、司書の資質の向上、ボランティアとの協力体制づくりなどを進め、子どもが自主的に読書を楽しめる環境づくりに努めます。

- ・図書館施設の整備、資料の充実
- ・図書館行事の充実
- ・ブックスタート事業のフォローアップ
- ・関係機関との連携・協力
団体貸出、図書館見学、出前授業、研修への支援ほか
- ・ボランティアとの連携・支援
- ・子どもの読書活動や図書館利用に関するPRの充実
- ・司書の資質向上（研修の充実）



ブックスタート

すべての子どもに読書の喜びを 読書活動が困難な子どもを支えます

読書活動や市立図書館の利用がしにくい子どもへの取り組み

すべての子どもの読書活動推進を図るため、外国語の図書や点字・録音図書など、通常の日本語資料だけでは読書活動が困難な子どもに配慮した取り組みが必要です。関係機関やボランティアと連携しながら、ニーズの把握、支援の充実に取り組みます。

○市立図書館

- ・多様な障がいに対応した資料の収集 サービスのPR、新しいメディアの研究・活用
- ・障がい等により来館困難な子どもへの読書機会の提供 無料郵送貸出などのPR
- ・外国人の子どもや帰国児童生徒などへの読書機会の提供 外国語図書の充実
- ・関係機関やボランティアとの連携・協力

子どもと本を楽しむために

絵本の読み聞かせを楽しみましょう

物語絵本や昔話絵本など、絵本もいろいろあります。大好きな絵本をみつけて、家族で読み聞かせを楽しんでみてください。

図書館や身近な施設を利用しましょう

市立図書館や児童館など、本のある施設に積極的に出かけましょう。本を選ぶ楽しさを家族で共有できます。

大人も本を楽しみましょう

大人が本を楽しんでいると、子どもも本を身近に感じます。本についての話から家族の話題も広がります。

宝塚市子どもの読書活動推進計画

第1期（平成20年度～24年度）

「本とのふれあいから子どもの豊かな成長を」

第2期（平成25年度～29年度）～本計画～

「みんなで支える子どもの読書」

第1期計画の成果と課題を踏まえて、引き続き子どもの読書活動を推進するため、様々な施策を行います。



中央図書館での季節の絵本展示

子どもにとって読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにするために、欠くことのできないものです。読書によって得られた経験は、人生をより深く豊かに生きていくための糧となります。また、読書には、子どもの人間性を育み、社会で生きるための基本的な考え方を伝える力もあります。今、子どもの健やかな成長のために、社会全体で子どもの読書活動を支えることが求められています。

発行

平成25年4月

宝塚市

（事務局）宝塚市立中央図書館

宝塚市清荒神1丁目2-18

電話 0797-84-6121

宝塚市立図書館ホームページ

<http://www.library.takarazuka.hyogo.jp>



西谷中学校図書室のディスプレイ